TOSHIBA
Leading Innovation

REGZA
レグザブルーレイ

東芝ブルーレイディスクレコーダー取扱説明書

形名 **DBR-Z160**
DBR-Z150

ネット de ナビ編

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンチューナー内蔵
ブルーレイディスクレコーダー

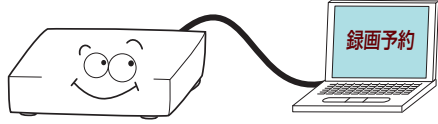
AVCREC™ BONUS*VIEW*™
BDXL™ AVCHD™ x.v.Color

電源を「入」にしたとき
電源を入れたあと、画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。

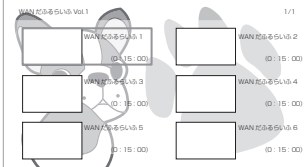
本機の操作で「わからない」「困った!」そんなときは…
取扱説明書（操作編）の「困ったときは?」142 や「総合さくいん・用語解説」159 をご覧ください。

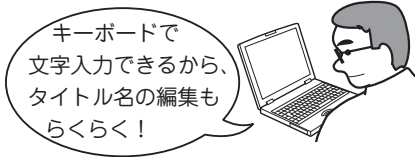
必ず最初に取扱説明書（準備編）の「安全上のご注意」（6～9）をお読みください。

このたびは東芝ブルーレイディスクレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
お求めのブルーレイディスクレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

もくじ

ネットdeナビについて

「ネット de ナビ」とは、パソコンの Web 画面で本機の操作や設定などができる機能です。
ブロードバンド常時接続の環境であれば、e メールで外出先などから録画予約をすることもできます。

ネットdeナビでできること

パソコンで録画予約の設定・変更

本体の録画予約を、パソコンから設定したり変更したりすることができます。

パソコンから DVD-Video メニュー用背景を登録

パソコンから本体に好きな画像を登録して、DVD-Video 作成時のメニューの背景として利用できます。

パソコンでタイトル情報編集

本体の「見るナビ」のように、HDD やディスクに記録した内容を一覧表示する機能です。タイトル名や番組説明など、タイトル情報全般を変更できます。

パソコンでライブラリ確認

本体の「ライブラリ」情報を表示、並べ替えする機能です。本体に記憶されているタイトル名や録画日時など、タイトルごとの情報を利用して、見たいディスクや空きのあるディスクが探せます。

e メールで録画予約

外出先などから e メールで録画予約ができます。

※ **ブロードバンド常時接続環境が必要です。**

ネットワークとつなぐ

※ネットワーク機器の接続の前に、必ず「ネットワーク機能の動作環境と制限・免責事項について」5☞をお読みください。

ブロードバンド常時接続環境につなぐ場合

本機背面のLAN端子へ

LAN

LAN ケーブル

ルーター

WAN LAN1 LAN2 LAN3 LAN4 LAN5

LAN ケーブル

パソコンで本機を操作

外出先からパソコンや携帯電話で本機に録画予約

当社運営サーバー

インターネット

ブロードバンド接続環境

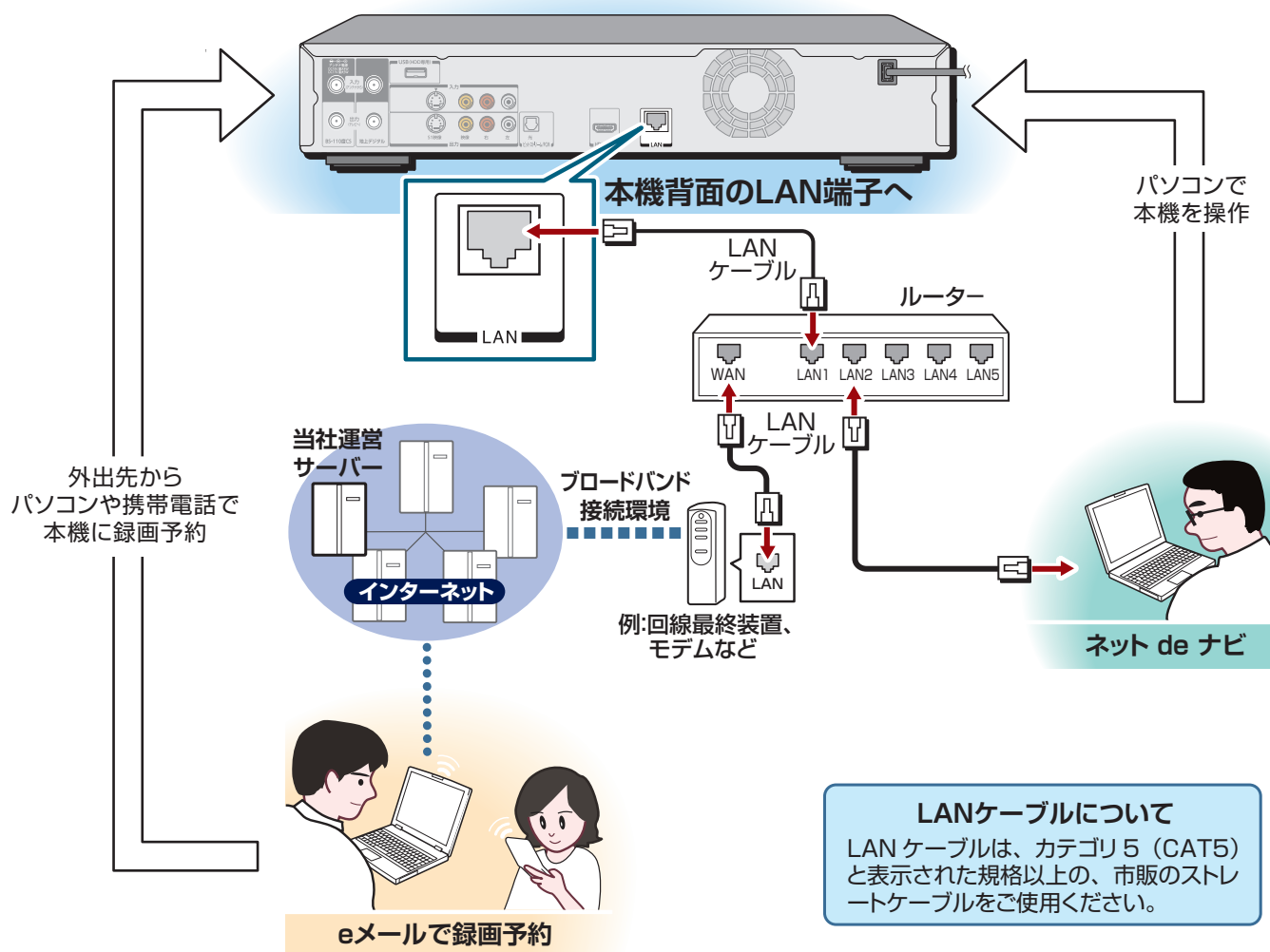
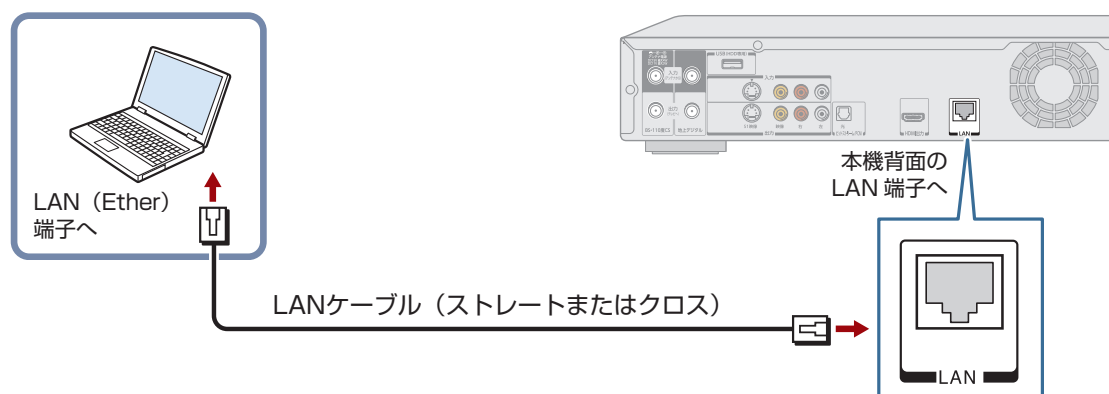
LAN

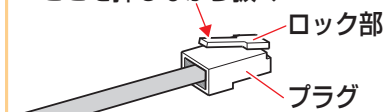
例:回線最終装置、モデムなど

ネット de ナビ

eメールで録画予約

LANケーブルについて

LAN ケーブルは、カテゴリ５（CAT5）と表示された規格以上の、市販のストレートケーブルをご使用ください。

本機とパソコンを直接つなぐ場合

- LANケーブルの抜き差しをするときは、必ず本機とパソコンの電源を切ってから行ってください。
- LAN端子に電話のモジュラーケーブルを接続しないでください。故障の原因となる場合があります。
- CATVインターネット、Bフレッツなども使用できますが、さまざまな接続形態がありますので回線業者やプロバイダの指示にしたがってください。

LANケーブルを抜くときは……

ネットワーク機能の動作環境と制限・免責事項について

ネットワーク接続環境

- 動作環境は、予告なく変更される場合があります。また、すべての動作を保証するものではありません。
- 本機に関する最新情報は、当社ホームページでご確認ください。
  http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/
- パソコンや WWW ブラウザの下記以降のバージョンについてお使いいただけるかは「RD シリーズサポートダイヤル」（裏表紙）にお問い合わせください。

ネットdeナビ機能に必要な動作環境
パソコン
DOS/V 互換パソコンまたは Macintosh コンピュータ（LAN コネクタが必要）（市販品） OS ：Windows® 2000 / XP / Vista / 7（日本語版） Mac OS X(10.6)（日本語版） 上記 OS 以外の環境での動作は保証していません。 カラーモニター：16 ビットカラー以上、800×600 ドット以上 必要なデバイス：LAN ポート（100Base-TX / 10Base-T）
WWW ブラウザ
Windows® 2000 の場合 ：Internet Explorer 6.0 Windows® XP の場合 ：Internet Explorer 6.0/7.0 Windows® Vista の場合 ：Internet Explorer 7.0/8.0 Windows® 7 の場合 ：Internet Explorer 8.0 Mac OS の場合 ：Safari 2.0.3

上記以降のバージョンについては、すべての動作を保証するものではありません。
ネット de ナビの機能を使うには、PC に Java VM Ver.1.5(Mac OS X は 1.4.2) がインストールされている必要があります。最新の Java VM を入手するには、米国 Sun Microsystems, Inc. の http://java.com/ja/ のサイトでご確認ください。

ネット de ナビ機能の「メール予約機能」をご使用になる場合には、以下の環境が必要です。

- インターネット常時接続環境（ブロードバンド接続必須）
- 設置場所からパソコンで送受信可能な e メールアカウント (POP サーバーおよび SMTP サーバーを使用したサービス)
- ハブ機能を持ったブロードバンドルーター（DHCP 機能搭載を推奨）
- 有線の LAN 接続が家庭の環境で困難な場合、無線 LAN アクセスポイントと本機につなぐ無線 LAN イーサネットコンバーター（市販品）

用語と商標について

- Microsoft、Windows、Internet Explorer は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows® 2000...Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system Service Pack4（SP4）日本語版
- Windows® XP...Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Windows® Vista...Microsoft® Windows® Vista operating system 日本語版
- Windows® 7...Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
- Macintosh、Mac、Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- 本書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。
- Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
  文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- DLNA® および DLNA CERTIFIED ™は Digital Living Network Alliance® の商標です。

制限事項

- ネット de ナビ機能は、本機をネットワークにつなぎ、本機が動作状態のときにだけ使用できます（ネット de ナビ機能の電源待機状態でのメール予約確認機能は除く）。
- また、「録画予約」を設定した場合とパソコンなどから WakeOnLAN 機能を利用する場合を除き、本機能で本体側の電源を「入」にすることはできません。
- 動作環境にすべて合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。すべての環境での動作を保証するものではありません。
- 本機の通信機能は、米国電気電子技術協会 IEEE802.3 に準拠しています。
- 本機の通信状態、またはネット de ナビ機能で本機とパソコン間の通信状態によっては、表示が遅くなったり、表示や通信にエラーが発生する場合があります。
- プロバイダ（インターネット接続事業者）側の設定や制限によっては、本機能の一部が使用できない場合があります。
- 電話通信事業者およびプロバイダとの契約費用および通信に使用される通信費用は、お客様ご自身でお支払いください（メール予約の送受信の費用も含む）。
- プロバイダ指定の回線接続機器（ADSL モデムなど）に、100BASE-TX / 10Base-T の LAN ポートがない場合は接続できません。
- ADSL でご利用いただくには、ADSL モデムが必要です。通信事業者やプロバイダが採用している接続の方式や契約の約款などによっては、本製品をご利用いただけない場合や同時接続する台数に制限や条件がある場合があります。（契約が一台に制限される場合、すでに接続されているパソコンがあると、本機を二台目として接続することが認められていないことがあります）
- プロバイダによってはルーターの使用を禁止あるいは制限している場合があります。
- 詳しくはご契約のプロバイダにお問い合わせください。
- ハブやルーターを利用してブロードバンド常時接続のパソコンと接続する場合は、カテゴリ 5（CAT5）と表示された規格以上の LAN ケーブル（ストレート）をご使用ください。
- 直接本機とパソコンを接続する場合は、市販の LAN ケーブル（ストレートまたはクロス）をご使用ください。
- セキュリティソフトウェア自体やその設定によっては、本機能の一部が使用できない場合があります。

以下は、ネット de ナビ機能を対象とした制限事項になります。

- ネット de ナビ機能は、パソコン上で本機に録画した内容を一覧表示させたり、タイトル名・チャプター名・番組情報等のテキスト情報の編集や各種設定の変更、DVD-Video メニューの背景データの取込みはできますが、それ以外の情報の取得や変更、追加はできません。
- 本機とハブやルーターとの接続には別途、市販の LAN ケーブル（ストレート）をご用意ください。
- 直接本機とパソコンを接続する場合には別途、市販の LAN ケーブル（ストレートまたはクロス）をご用意ください。
- 「メール予約機能」をご利用になるには、POP3 または APOP に対応したご家庭から接続可能な e メールのアカウントが別途必要です。携帯電話などのメールアドレスのように、ご家庭のパソコンからアクセスできない e メールのアカウントはご利用になれません。
- 本機がネットワーク経由でインターネットプロバイダのメールサーバーにアクセスできるよう、常時接続されている必要があります。
- 「メール予約機能」を利用する場合、パソコンの電源を入れておく必要はありません。
- パソコンの設定は、メールのコピーを一定期間メールサーバーに保存する設定にしてください。メールを受信したときサーバーにコピーを残さず自動削除する設定ですと、本機で予約メールを受信できないことがあります。
- 携帯電話からのメール予約には、インターネットメールを使用してください。ショートメールのような携帯電話間だけのメール機能では使用できません。
- ポータルサイトの web メール（POP3 対応していない）はメール予約の設定には使用できません（録画予約完了通知のアドレスには設定できます）。

免責事項

- 本機能によって接続した機器に通信障害等の不具合が生じた場合の結果について、当社は一切の責任を負いません。
- お客様の居住環境が、ブロードバンド常時接続にできない場合、当社は一切責任を負いません。
- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機能の使用または使用不能から生ずる付随的な障害 (事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化･消失、インターネット契約料金･通信費用の損失など) に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書および本書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続した機器、使用されるソフトウェアとの組み合わせによる誤動作や、ハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本機能を使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害 (事業利益の損失、事業の中断など) に対して、当社は一切の責任を負いません。
- インターネットを使用して提供されるサービスは、予告なく一時停止したり、サービス自体が終了される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

設定する

ネット de ナビ機能を使用するには、以下の設定が必要です。

本機の設定	本機の設定メニューから、ネットワーク機能の設定を行います。（右記）
パソコンの設定	パソコンの設定を変更します。8
ネットdeナビ設定	ブロードバンド常時接続環境に接続しているときに、メール録画予約機能などの設定を行います。9

● ネットワークを使ったダビングなどの設定については、取扱説明書（準備編）をご覧ください。

本機の設定をする

1 スタートメニュー を押す

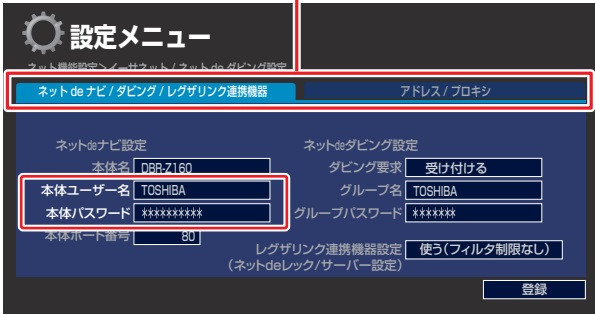
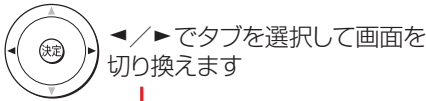
2 【設定メニュー】を選び、決定 を押す

3 【ネット機能設定】を選び、決定 を押す

4 【イーサネット利用設定】を選び、決定 を押す

5 【利用する】を選び、決定 を押す

6 「ネットdeナビ/ダビング/レグザリンク連携機器」画面と「アドレス/プロキシ」画面の各項目を設定する

◄／►でタブを選択して画面を切り換えます

設定する内容は、7 をご覧ください。

● 不正なアクセスなどを防ぐため、「本体ユーザー名」と「本体パスワード」を必ず入力する必要があります。ユーザー名とパスワードは、他人に知られたり、容易に推測されないような、お客様独自のものにしてください。

● これらの入力をしないと、設定を完了できません。

7 設定が終わったら【登録】を選び、決定 を押す

設定項目（ネットdeナビ/ダビング/レグザリンク連携機器画面）

ネットdeナビ設定

本体名	半角英数字記号 15 文字以内	通常は設定を変える必要はありません。
本体ユーザー名	半角英数字記号 16 文字以内	パソコンから本機にアクセスするための ID です。
本体パスワード	半角英数字記号 16 文字以内	パソコンから本機にアクセスするためのパスワードです。 パスワードを忘れたときは、新たなパスワードを入力し、設定してください。
本体ポート番号	80	通常は設定を変える必要はありません。うまく接続できないときや、機能の一部が働かないときに、2000 ～ 10000 の間で変更します。

設定項目（アドレス/プロキシ画面）

ブロードバンド常時接続環境に接続している場合の設定

DHCP	（自動取得）使う	ネットワークの情報を自動的に取得します。
DNS サーバー	（自動取得）使う	DHCP サーバーから自動的に DNS サーバーアドレスが取得されます。
	（自動取得）使わない	DNS サーバーアドレスを手動で入力します。
プロキシサーバー	半角英数字記号 32 文字以内	使用しているプロバイダで必要な場合に、プロキシサーバーのアドレスを設定します。
プロキシポート	80	通常は設定を変える必要はありません。変更が必要なときだけ、1 ～ 65535 の間で設定します。
接続確認※1	本機がルーターと問題なく接続されているか確認します。	

※ 1　【接続確認】を押すと「アドレス／プロキシ」画面で変更した項目が保存され、保存前の設定に戻せなくなります。念のため設定内容を書き留めておくことをおすすめします。

● ルーターのDHCP機能がうまく働かず、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーのIPアドレスが取得できずにエラーになる場合は、ルーターのメーカーにお問い合わせください。

パソコンと直接接続している場合の設定

DHCP	（自動取得）使わない	ネットワークの情報を手動で設定します。
IP アドレス	パソコンの IP アドレスが 192.168.1.10 の場合 例：192.168.1.15	本機と接続するパソコンと同じサブネット内の異なるアドレスを設定します。
サブネットマスク	例：255.255.255.0	接続するネットワーク環境のサブネットマスクを設定します。
デフォルトゲートウェイ	例：192.168.1.1	本機がゲートウェイを使う場合に設定します。
DNS サーバー	例：192.168.1.1	本機が DNS を使う場合に設定します。
接続確認※2	本機と接続したパソコンに接続されているか確認します。 注：「接続確認」をして DNS サーバーに関するメッセージが表示される場合は無視してください。	

※ 2　【接続確認】を選び、『決定』を押すと「アドレス／プロキシ」画面で変更した項目が保存され、保存前の設定に戻せなくなります。念のため設定内容を書き留めておくことをおすすめします。

● IPアドレスは、プライベートIPアドレスが設定できます。（例：192.168.1.1～192.168.1.254）

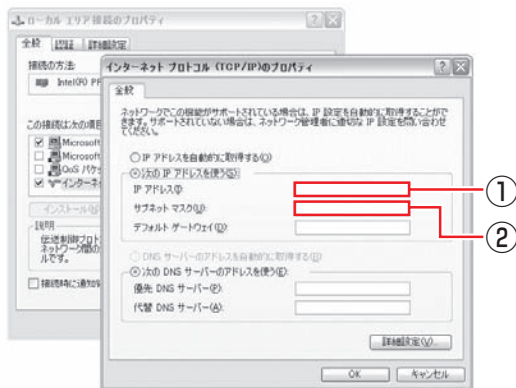
設定する つづき

パソコンの設定をする

ネット de ナビを使うパソコン側の設定は、OS の種類によって異なりますので、詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。ここでは、Windows® XP を例に説明しています。

パソコンと直接接続している場合

1 「コントロールパネル」→「ネットワーク接続」→「ローカルエリア接続」の「プロパティ」をクリックする

2 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」の「プロパティ」をクリックする

「次のIPアドレスを使う」を選び、IPアドレスとサブネットマスクを設定します。
すでに値が設定されているときには、設定を戻せるようにその内容を記録しておくことをおすすめします。
①**「IPアドレス」：**
192.168.1.10を設定します（本機のIPアドレスとは異なるアドレスを設定します）。
②**「サブネットマスク」：**
255.255.255.0に設定します。

3 画面の「OK」をクリックする

パソコンの指示に従ってください。
12 に進みます。

ブロードバンド常時接続環境に接続している場合

ブロードバンド常時接続しているパソコンと本機を接続した場合は、パソコン側の設定は必要ありません。
次ページの「**パソコンでネット de ナビの設定をする**」に進みます。
もし、「ネット de ナビ」が起動しないときは、「DHCP を使わない」に設定し、パソコンの「TCP/IP のプロパティ」の設定に合わせて、本機の設定を手動で変更してください。

- インターネットに接続している場合、IPアドレスを指定すると接続できなくなることがあります。インターネットに接続するときは、設定を元に戻してください。
- Mac OS Xの場合は、「アップルマーク」→「システム環境設定」→「ネットワーク」→「TCP/IP」を開き、設定方法を「手入力」にし、IPアドレスとサブネットマスクを入力します。

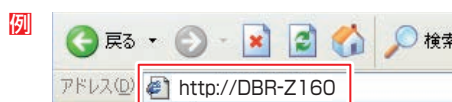
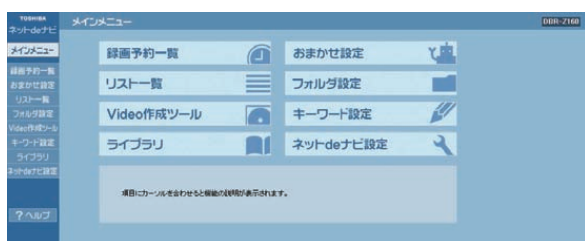
パソコンでネットdeナビの設定をする

ブロードバンド常時接続環境に接続している場合は、使いたい機能に合わせて、以下の設定をします。ここでは、Windows® XP を例に説明しています。

1 パソコンでネットdeナビ対応のブラウザを起動する

- ブラウザ上の【戻る】ボタンを使うと、設定や表示が正しく行なわれない場合があります。

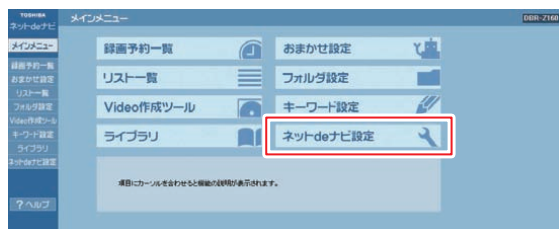
2 アドレスに http://DBR-Z160（お使いの機種名に合わせてください）を入力し、パソコンの『ENTER』キーを押す

例

メインメニュー画面が表示されます。

- ？ヘルプ をクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。
- MAC OS Xの場合や、本体名を入れたアドレスでアクセスできない場合は、スタート/メニュー から「設定メニュー」を表示し、「ネット機能設定」の「イーサネット/ネットdeダビング設定ーアドレス／プロキシ」画面で設定されている本体のIPアドレスを本体名の代わりに入力します。

例 http://192.168.1.15/

この数値をブラウザのアドレスバーの http:// に続けて入力します。

アドレスを入力すると、本機の「イーサネット/ネットdeダビング設定」で設定した「本体ユーザー名」と「本体パスワード」を入力する画面が表示されますので、入力してください。
入力後、メインメニューが表示されます。
対応ブラウザでお気に入りやブックマークに登録する場合は、このときに行なってください。

3 メインメニューから【ネットdeナビ設定】をクリックする

4 設定する項目をクリックし、値を選ぶかデータを入力する

設定する内容は、10 ～ 11 をご覧ください。

5 設定が終わったら、【登録】をクリックする

設定した内容が登録されます。

※「メール録画予約機能」を「使用する」に設定した場合は、eメールの送信・受信が可能か診断できます。メッセージを確認し、診断する場合は「OK」を押してパソコンの指示に従ってください。診断せずにそのまま登録する場合は、「キャンセル」を押します。

- パソコンに初めて接続するときなど、接続先の環境が変わる場合は、「本機の設定をする」6 からやり直してください。

設定する つづき

設定項目(ネットdeナビ設定画面)

番組情報サイトの設定

番組情報取得アドレス (専用サイト)	tvsurf.jp	予約名や番組説明を取得するサイトを設定します。
番組情報更新設定	両方強制	予約名、番組説明ともに、手動で入力してあっても、強制的に更新します。※1
	番組説明強制	手動で番組説明が入力してあっても、強制的に最新の番組説明に更新されます。※1
	予約名強制	手動で予約名を変更してあった場合でも、強制的に最新の番組名に更新されます。※1
	通常	推奨設定です。空欄の番組名も番組説明も自動的に入力・更新されます。

本機の動作状態によっては、録画予約されない場合があります。
※1　DEPG（iNET）使用時は、録画時以外にも一日 1 〜 2 回不定期で番組情報を更新します。

メール録画予約機能の設定(メール録画予約機能を使う場合に設定します。)

メール録画予約機能	使用する / 使用しない	メール録画予約機能を、使うかどうかを設定します。
メール予約パスワード	例：rdstyle	予約メールとして判別するために、6 文字以上 20 文字以内で半角英数字を設定します。記号が含まれているとエラーが起こり、メール録画予約はできません。
POP3 サーバアドレス	例：XXX.XXX.ne.jp	ご使用のプロバイダの POP3 サーバーのアドレスを設定します。(半角英数字 63 文字以内)
POP3 ユーザー名		ご使用のプロバイダの POP3 サーバーにアクセスするときのユーザー名を設定します。 (半角英数字 63 文字以内)
POP3 パスワード		ご使用のプロバイダの POP3 サーバーにアクセスするときのパスワードを設定します。 (半角英数字 16 文字以内)
APOP	使用する / 使用しない	APOP を、使うかどうかを設定します。
電源 ON 時の **POP3 アクセス間隔**	例：15	POP3 サーバーへのアクセス間隔時間(電源 ON 時に定期的に予約メールをチェックする時間の間隔)を 5 分〜 120 分の間で設定します。
電源 OFF 時の **POP3 アクセス** **時間の分**	例：40	POP3 サーバーへのアクセス時間(電源待機状態時に定期的に予約メールをチェックする時間の「分」)を選択します。 2 時 /5 時 /8 時 /11 時 /14 時 /17 時 /20 時 /23 時の選択された「分」に予約メールをチェックします。
メール録画予約時 **アドレスフィルタリング**	使用する	「フィルタアドレス」で指定したアドレスからの予約メールだけを受信します。
	使用しない	すべてのアドレスからの予約メールを受信します。
フィルタアドレス	例： XXXXXXXX@XXX.XXX.ne.jp	「メール録画予約時アドレスフィルタリング」を「使用する」にしている場合に設定します。半角英数字 63 文字以内で入力します。
メール通知機能	使用しない	メール録画予約が完了したときに、メールで通知しません。
	指定アドレスへ通知	メール録画予約が完了したときに、メール通知用の指定アドレスへ通知します。
	送信元アドレスへ通知	メール録画予約が完了したときに、送信元アドレスへ通知します。
	指定アドレスと送信元アドレスへ通知	メール録画予約が完了したときに、メール通知用の指定アドレスと送信元アドレスへ通知します。
失敗しそうな予約の通知	通知しない / 通知する	番組の途中で録画が中断するなど、失敗しそうな予約がある場合、メールでお知らせするかどうかを設定します。このメールは目安であり、実際に失敗する予約すべてを通知するものではありません。予約にはご注意ください。
おまかせ自動予約の通知	通知しない / 通知する	「おまかせ自動録画」で録画予約をされた場合に、メールでお知らせするかどうかを設定します。
SMTP サーバアドレス	例：XXX.XXX.ne.jp	SMTP サーバーのアドレスを設定します。(半角英数字 63 文字以内)
SMTP サーバ **ポート番号**	自動設定	下の「SMTPサーバ認証」で、「使用しない」を選んだ場合は「25」が、「POPサーバと同じ」または「ユーザー設定」を選んだ場合は「587」が設定されます。
	手動入力	ご使用のプロバイダの SMTP サーバーポート番号を、手動で入力します。
SMTP サーバ認証	POP3 サーバと同じ	ご使用のプロバイダの POP3 サーバーへアクセスするときと同じユーザー名とパスワードで、SMTP サーバ認証を行います。
	ユーザー設定	ご使用のプロバイダの SMTP サーバーにアクセスするときのユーザー名とパスワードを、設定します。下の「SMTP ユーザー名」と「SMTP パスワード」をご覧ください。
	使用しない	ご使用のプロバイダが SMTP サーバー認証を使用していない場合に選びます。
SMTP ユーザー名		上の「SMTP サーバ認証」で、「ユーザー設定」を選択した場合に入力します。 ご使用のプロバイダの SMTP サーバーにアクセスするときのユーザー名を設定します。 (半角英数字 63 文字以内)
SMTP パスワード		上の「SMTP サーバ認証」で、「ユーザー設定」を選択した場合に入力します。 ご使用のプロバイダの SMTP サーバーにアクセスするときのパスワードを設定します。 (半角英数字 16 文字以内)
メールアドレス	例：XXXXX@XXX.XXX.ne.jp	プロバイダのメールサービスのメールアドレスを設定します。(半角英数字 63 文字以内)
メール通知用の **指定アドレス**	例：XXXXX@XXX.XXX.ne.jp	メール録画予約が完了したときに通知する先のメールアドレスを設定します。 (半角英数字 63 文字以内)

CSV保存時の設定

番組説明を含める	含める	ライブラリの情報を CSV ファイルに保存するときに番組説明も含めることができます。
	含めない	CSV ファイルに番組説明を含めないで保存します。

その他の設定

時計サーバ	東芝のサーバ	本機が時計サーバにアクセスすることで、時刻の誤差を修正します。
MAC アドレス		各本体ごとに決められている MAC アドレスを表示しています。変更はできません。

- ご使用のプロバイダによっては、メール予約ができない場合があります。
- 本機の動作状態によっては、メール録画予約機能が働かない場合があります。
- 時計サーバによる時刻調整は、マンションなどの共有ネットワーク環境などでは使用できない場合があります。
- ルーターによっては、DHCPによって割り振られるIPアドレスが頻繁に変わる場合があります。
- ルーターの管理ソフトウェアで、本機のIPアドレスを確認するには、本機の「イーサネット/ネットdeダビング設定」の「アドレス／プロキシ」画面 9 に表示されているMACアドレスから、割り振られたIPアドレスを探してください。
- 「イーサネット/ネットdeダビング設定」の「本体ポート番号」を「80」以外の値に設定している場合は、本体名またはIPアドレスの後ろに「：ポート番号」を入力します。(例 機種がDBR-Z160で本体ポート番号を2000にした場合：http://DBR-Z160:2000/)
- プロキシ設定が行なわれていると、アクセスできない場合があります。7 をご覧ください。
- 本体側が動作中のときは、ネットdeナビが操作できても設定できない場合があります。

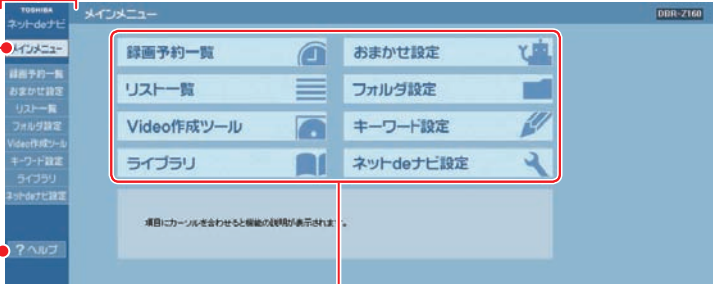
ネットdeナビを起動する

1 パソコンで、ネットdeナビ対応のブラウザを起動する

2 アドレスに http://DBR-Z160（お使いの機種名に合わせてください）を入力し、パソコンの『ENTER』キーを押す

- メインメニューが表示されます。
- 詳しくは 9 の手順 **2** をご覧ください。

メインメニューについて

メインメニューから項目を選んで、さまざまな機能を使うことができます。

メニュー	機能について
録画予約一覧	「番組ナビ ー 録画予約一覧」の内容を表示して、録画予約の追加や変更ができます。 13
おまかせ設定	「おまかせ自動録画設定」の設定や変更ができます。 17
リスト一覧	「見るナビータイトルリスト一覧」の表示、タイトル情報の変更ができます。 15
フォルダ設定	「見るナビ」のフォルダ機能の設定ができます。 16
Video作成ツール	DVD-Video 作成用の背景（メニューテーマ）を設定できます。 19
キーワード設定	よく使う文字を最大 40 件までキーワード登録できます。 16
ライブラリ	「ライブラリ」情報の表示や、ライブラリ情報をパソコンにファイル出力することができます。 18
ネットdeナビ設定	ネット関連機能に必要な各種設定を行ないます。 9

番組の録画予約をする

録画予約を追加・変更する

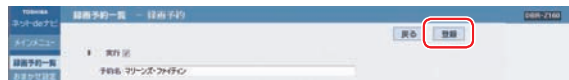
録画予約の追加や変更を、ネット de ナビでも行うことができます。

1 メインメニューの【録画予約一覧】をクリックする

2 新しい予約をしたいときは【新規予約】を、予約内容を変更したいときは変更する予約名をクリックする

3 設定する項目をクリックし、値を選ぶかデータを入力する

- 設定できる内容については、 14 をご覧ください。
- 録画予約を変更するときに、【削除】をクリックすると、その録画予約は解除され、録画予約の一覧から削除されます。

4 設定が終わったら、【登録】をクリックする

録画予約が設定されます。
【登録】をクリックせずに【戻る】をクリックすると、設定内容を変更せずに録画予約の一覧画面に戻ります。

お知らせ

- 録画予約時刻を設定するときは00：00~30：59まで入力することができます。予約開始時刻側に24：00以降を入力して【登録】をクリックすると予約日付が次の日に変わり時刻が00：00~06：59で表示されます。
- 時刻の重複する予約を登録すると、文字色を変えてお知らせします。（赤：時間帯が重複しているとき。青：終了時刻と開始時刻が同じなどのとき。HDDとUSB HDDの予約混在時には、終了時刻が青文字で表示されない場合があります。）必要に応じて、時刻や「登録」、優先度の設定を変更してください。（予約によっては、W録自動振り替え機能によって、重複が回避される場合もあります。）

番組の録画予約をする つづき

設定項目(録画予約画面)

設定できる項目や制限について、詳しくは取扱説明書 操作編の「録画する」の章をご覧ください。

項目	設定	
実行	**「✓」あり**：録画予約を実行します。 **「✓」なし**：録画予約を実行しません。	
予約名	予約名を入力することができます。(全角 48 文字、半角 96 文字以内)	
番組説明	番組の内容などを入力することができます。(改行、空白も含めて全角 400 文字、半角 800 文字以内)	
ジャンル	録画する番組のジャンルを選択します。	
W 録	W 録(R1 または R2)を選択します。 ・VR 録画する場合は、「**R1**」を選びます。	
CH	放送メディアとチャンネルを選択します。 ・外部入力から録画する場合は、「**ライン入力**」を選びます。	
録画優先度	録画予約が重なった場合に、どちらを優先して録画するかを設定します。 ・おまかせ自動録画の場合、「**ユーザー予約にする**」を選んでユーザー予約に変更することもできます。	
日付	録画したい番組の放送される日付、開始時刻、終了時刻を設定します。 ・毎週決まった曜日や時間の番組には、「**毎○曜日**」や「**月〜金**」などを設定しておくと便利です。	
持出用録画	持出用タイトルを作成するかどうかを設定します。持出用タイトルは、対応する端末機器(スマートフォンやタブレットなど)で視聴できます。	
	しない：持出用タイトルを作成しません。 **する**　：持出用タイトルを作成します。以下のどちらかを選択してください。	
	持出用録画のみ　　　：持出用タイトルのみを作成します。 **持出用録画 + 通常録画**：持出用タイトルと、通常の録画タイトルを同時に作成します。	
持出用品質	持出用タイトルの録画品質を設定します。(上記の「**持出用録画**」設定を「**する**」に設定したときのみ設定できます。)	
品質	通常録画の録画品質(録画方式、画質モード、画質レート、音質)を設定します。	
記録先	・記録先(内蔵 HDD または USB HDD)を選択します。 ・保存するフォルダを選択します。(選択しない場合は、フォルダの外(ルート)に保存されます。)	
番組追っかけ *[1]	番組追っかけ機能を使用するかどうかを設定します。	
自動削除	内蔵 HDD の容量が不足したときに、自動削除するかどうかを設定します。	
映像選択 *[1]*[4]	マルチビュー放送を VR 録画するとき、どのチャンネルで録画するかを設定します。	
音声選択 *[1]	デジタル放送には最大で八つの音声がある番組があり、番組によってどの音声で録画するか設定します。 (DR 録画するときは、この機能を設定できません。)	
BD/DVD 互換モード *[4]	DVD-R/RW(Video フォーマット)にあとでダビングする場合に設定します。	
ライン音声選択 *[2]*[4]	ステレオ	ステレオで記録します。
	L	左チャンネルの音声だけを記録します。
	R	右チャンネルの音声だけを記録します。
	主+副	内蔵 HDD、DVD-RAM/R/RW(VR フォーマット)に録画する場合、二ヶ国語放送などを二重音声で記録するときに選択します。
録画ののりしろ	切	のりしろ録画をしません。
	入	番組の前後、約 5 秒を余分に録画することで、タイトルの前後が欠けないようにします。
無音部分自動チャプター分割 *[2]*[4]	切	この機能は働きません。
	入	音声がない(聴感上音のない)部分で自動的にチャプターを分割します。
マジックチャプター *[3]	切	この機能は働きません。
	入	番組の本編とそれ以外の部分を判別して、自動的にチャプターを分割します。

*1:この設定は番組表から予約した番組だけ、変更できます。
*2:この設定は外部機器からの番組を録画するときにだけ有効な設定です。
*3:VR録画するときは、外部機器からの番組を録画するとき以外、この機能は働きません。
*4:持出用録画するときは、この機能を設定できません。

録画した番組のタイトル情報を見る／変更する

リスト一覧で表示／変更する

1 メインメニューの【リスト一覧】をクリックする

- 内蔵HDDやディスクなどに記録された内容が、一覧表示されます。
- フォルダ内のタイトルを表示するときは、フォルダ名をクリックします。

① 各フォルダ内表示からルート上一覧表示へ戻るときにクリックします。
② ③でチェックしたフォルダ内のタイトルやプレイリストを、すべてごみ箱に移動します。
③ チェックをつけると、タイトル名などの情報が表示されます。
④ 本体の「見るナビ」同様に、フォルダ内にタイトルが「入っている」「いない」でアイコンの表示が変化します。
⑤ ③でチェックした項目の情報が表示されます。タイトル名の変更、フォルダへの移動、再生や削除ができます。移動／変更をしたあと、【登録】をクリックすると、設定が本機に反映されます。
⑥ 項目名をクリックするたびに昇順／降順で並べ替えができます。

2 情報を見たり、変更したりしたいタイトルの【タイトル名】をクリックする

タイトルの詳細とチャプターの一覧が表示されます。
変更できる場所は文字入力が可能になっています。
- 変更する場合は、項目をクリックし、値を選ぶかデータを入力します。

設定項目	
タイトル名	録画したタイトルに好きな名前をつけることができます。 全角 48 文字、半角では 96 文字以内で入力します。
録画年月日	録画した年月日と開始時刻を変更できます。
ジャンル	録画した番組のジャンルを設定できます。
保護	**保護：** 録画したタイトルを誤って削除したり、編集したりしてしまわないように保護します。 **非保護：** 録画タイトルを保護しません。
番組説明	番組の内容などを自由に入力できます。 改行、空白も含めて全角 400 文字（半角 800 文字）以内で入力します。
チャプター名	チャプターに好きな名前をつけることができます。 全角 48 文字、半角では 96 文字（VR/Video フォーマットの場合は、全角 32 文字、半角では 64 文字）以内で入力します。

3 設定が終わったら、【登録】をクリックする

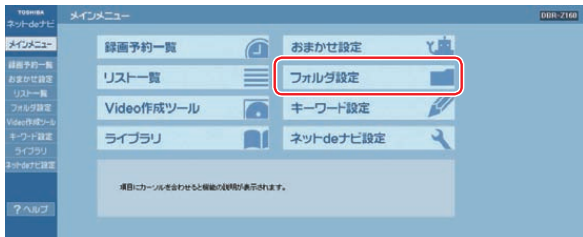
タイトル情報が設定されます。
【登録】をクリックせずに【戻る】をクリックすると、設定内容を変更せずにタイトル一覧表示に戻ります。

- 本体動作中（再生中など）は変更ができません。
- 番組説明は、プレイリストでは表示されません。
- 「保護」されているタイトルや、クリップ映像フォルダ、施錠されている「カギ付きフォルダ」はまとめてごみ箱に移動できません。

フォルダ機能を使う／キーワードを登録する

フォルダを設定する

「見るナビ」のフォルダ機能を、ネット de ナビでも使うことができます。
使用できる機能は「フォルダ名の設定」「フォルダ名の変更」「フォルダの解体」「フォルダの移動」です。

1 メインメニューの【フォルダ設定】をクリックする

2 フォルダ名の設定や変更したいフォルダを選び、設定する

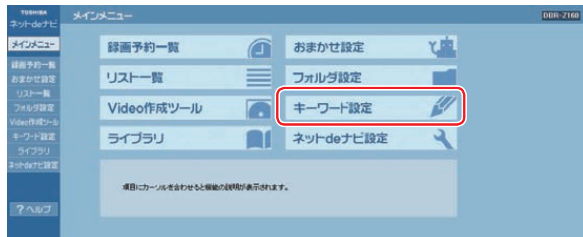
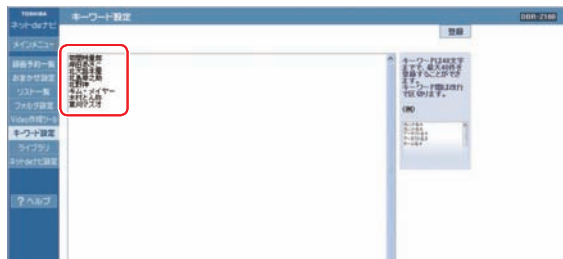
- フォルダ名の空欄部分に文字を入力したり、現在ついている名前を変更したりします。
  「ルート」、「クリップ映像」、「お楽しみ番組」、「ごみ箱」、「カギ付き」、「ダビング待ち」、「BDへのレグザリンクダビング待ち」、「AVCHDフォルダ」、「持出用フォルダ」、「指定なし」の文言を含む全角でのフォルダ名の設定はできません。半角にすれば設定できます。
  例：半角文字の「ルート」
- 【変更対象】欄をクリックし、✓をつけて【解体】を押すと、✓をつけたフォルダは解体され、フォルダ内のタイトルはルート上に表示されます。
  （保護設定されたタイトルを含むフォルダは解体できません。）
- 上端の「ドライブ」でHDDとBD/DVDまたはUSB HDDを切り換えることができます。BD/DVDとUSB HDDは、本体で選ばれている設定になります。ディスクのフォルダ設定をするときは、設定するディスクを本機にセットしてください。

3 設定が終わったら、【登録】をクリックする

フォルダが設定されます。
【登録】をクリックしないと、設定が更新されません。

キーワードを登録する

キーワード登録が、パソコンのキーボードを使って簡単にできます。
登録したキーワードは本体の「番組ナビ」、「見るナビ」、「編集ナビ」などで文字を入力する際、呼び出して使用できます。

1 メインメニューの【キーワード設定】をクリックする

2 登録したい語句を改行で区切って入力する

キーワードは全部で40件まで登録できます。

3 設定が終わったら、【登録】をクリックする

キーワードが設定されます。
【登録】をクリックしないと、設定が登録されません。

おまかせ自動録画の設定をする

おまかせ自動録画の設定をする

「おまかせ自動録画」の設定を、ネット de ナビでも設定・変更することができます。

1 メインメニューの【おまかせ設定】をクリックする

2 新規設定の場合は空いている行の【新規設定】を、設定変更の場合は変更する行のセット名をクリックする

※キーワード入力が不要な「お楽しみ番組」を設定するときは、【お楽しみ番組】をクリックします。

3 各項目をクリックし、条件を設定する

「お気に入り予約」と「シリーズ予約」のどちらを設定するかを選びます

入力するとセット名を変更できます

※ 設定できる項目は、本体のおまかせ自動録画と同じです。詳しくは、取扱説明書（操作編）をご覧ください。

4 設定が終わったら、【登録】をクリックする

- ネットdeナビから登録した場合は、検索の実行が翌日以降になることがあります。すぐに検索をしたいときは、本体側でキーワードを登録することをおすすめします。

おまかせ自動予約のメール通知について

ネット de ナビ、または番組ナビで設定したおまかせ自動予約の設定によって、自動で録画予約をしたときに、メールでお知らせする機能です。ただし、「お楽しみ番組」のおまかせ自動予約は、メール通知されません。

- メール録画予約機能の設定:「おまかせ自動予約の通知」で【通知する】を選択する。10

例 DBR-Z160の場合

件名 <SUBJECT>:
DBR-Z160 からのお知らせ (おまかせ自動予約)
本文 <B O D Y>:
「おまかせ自動予約」として以下の予約が追加されました。
=[001]===============
◆お気に入り予約◆
2012/5/25(金)
00:35-01:04 CH8 R1 非優先
お台場の犬と猫

ライブラリ情報を使う

本体のライブラリ情報を、パソコン画面から管理できます。

- DVD-R/RW(Videoフォーマット)は、規格上の制約によってライブラリで管理することはできません。
- BDAVフォーマットのディスクはライブラリ非対応です。

1 メインメニューの【ライブラリ】をクリックする

ページ切り換え

タイトルの情報を見る

1 タイトル名をクリックする

タイトル情報が表示されます。
- ここでは、タイトル情報を変更できません。

見たいタイトルの格納先ディスクを探す

ライブラリ情報の並べ替え

1 並べ替えたい項目の見出しをクリックする

【記録先】【タイトル名】【CH】【録画年月日】【曜日】【時分】【ジャンル】【残量(時分)】をクリックすると、その項目で並べ替えて表示します。

- ここでの並べ替えの結果と、本体側のライブラリで並べ替えた結果は、一部異なる場合があります。
- 「残量再計算」の設定を変更すると、変更した録画品質の設定に対応した残量に変わります。
- 残量再計算で表示する設定は、「録画品質設定」で変更できます。

ライブラリ情報の絞り込み

1 絞り込みたい内容そのものをクリックする

たとえば、火曜日の番組を絞り込みたいときは、一覧の中の【火】の文字をクリックします。
- 一度絞り込んだ項目をクリックすると、その項目での絞り込みが解除されます。
- 【絞り込み解除】ボタンをクリックすると、すべての絞り込みが解除されます。

キーワードで検索する

1 入力欄にキーワードを入力し、【検索】をクリックする

入力したキーワードを含むタイトルが表示されます。

ライブラリ情報をパソコンにファイル出力する

1 【CSV保存】をクリックする

ライブラリ情報がCSV形式で保存されます。パソコン側の画面の指示に従って、保存の操作をしてください。
- CSV形式での情報は、ライブラリ表示の初期状態(並べ替えが反映されない状態)で保存されます。

全ディスク番号ごとの残量一覧を表示する(ディスク名一覧)

1 【ディスク名一覧】をクリックする

本機に登録されたディスク(USB HDDを含む)について、ディスク番号、ディスク名、録画品質に応じたそれぞれのディスク残量を一覧表示します。
項目の見出し部分をクリックするたびに、その列を基準にリストを並べ替えることができます。

- ディスクの残量は本体側でディスクの登録をしないと表示されません。
- 残量設定1～5で表示する設定は、「録画品質設定」で変更できます。
- タイトルの項目内容をクリックすると、クリックしたデータで絞り込みができます。

DVD-Video作成用の背景を登録する

お好みの画像を、DVD-Video作成用の背景に登録する

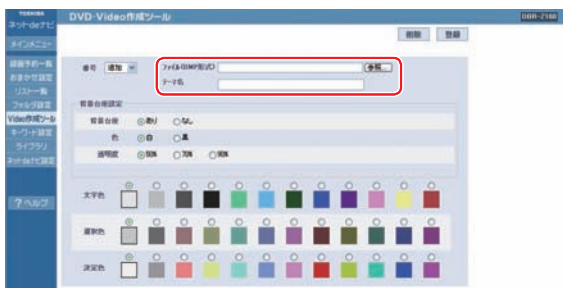
あらかじめ本体側で用意されたメニューテーマとは別に、オリジナルの画像を DVD-Video 作成用の背景画像として追加できます。追加できる画像は最大 16 個です。

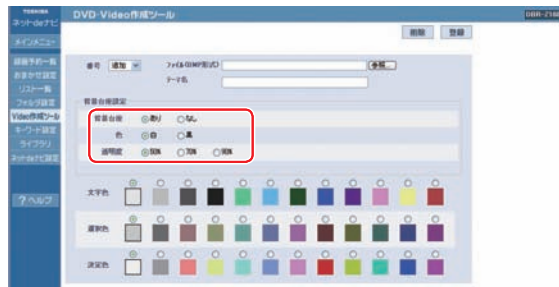
≫準備

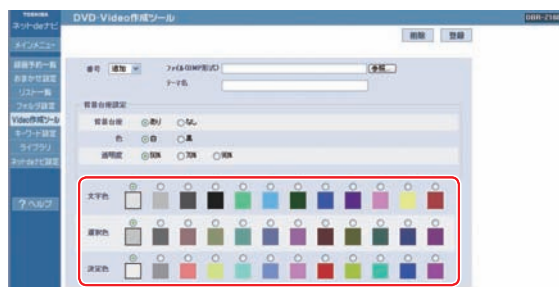
- **メニュー画面で使いたい画像 (Windows ビットマップ形式 (bmp)※1・24bit カラー・720x480※2 ピクセル) をパソコンに保存しておきます。**

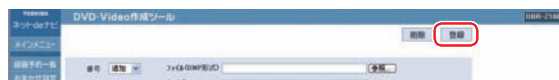
※1 同ファイル形式であればMac OS からもそのまま登録できます。
※2 パソコンとテレビの画面とでは表示のしかたが異なるため、パソコン上で正常に見えた画像がテレビ上では縦長に見えてしまいます。パソコン上で始めに640×480 ピクセルのサイズで画像を作成し、それを720×480 ピクセルのサイズに横長に引き延ばした画像を背景に使用すると、テレビ上で違和感のない背景になります。

1 メインメニューの【Video作成ツール】をクリックする

2 メニューテーマに使いたいビットマップファイルを指定する

【参照】をクリックしてファイルを選ぶことができます。「テーマ名」ではテーマ名を入力することができます。名前を入力しなくても登録はできます。

3 背景台座、色、透明度を選ぶ

背景台座： 背景画像によってはディスク名、タイトル名、チャプター名などの文字が読みにくくなる場合があります。
その場合には背景台座を「あり」に設定してください。
色： 背景台座の色を設定します。
透明度： 背景台座の透明度を設定します。数字が大きいほど背景台座は透け、背景画像がよく見えるようになります。

4 文字色、選択色、決定色を選ぶ

文字色： メニューに表示するディスク名、タイトル名、チャプター名、ページ番号、タイトル・チャプター時間の文字色です。
※タイトルメニューへの【戻る】ボタンの文字色は変更できません。
選択色： メニューを選択したときの色です。
決定色： メニューを決定したときの色です。

5 【登録】をクリックする

設定したメニューテーマが本機に登録されます。

登録したメニューテーマを本体側で使用するには

「DVD-Video 作成」や「DVD ファイナライズ」で選ぶことができます。詳しくは取扱説明書（操作編）をご覧ください。

ユーザー・メニューテーマを削除するには

【番号】を選び、【削除】をクリックします。

操作する

eメールで録画予約をする

≫ 準備

- 「ネット de ナビ設定」の「メール録画予約機能の設定」をします。 10☞
- メールソフトウェアの設定をテキスト形式に変更します。（メール予約は、HTML 形式のメールに対応していません。）

※実際の録画予約をする前に、メール予約ができることをご確認ください。

※eメールで持出用録画は予約できません。

1 eメールの送信先（To:）を入力する

「メール録画予約機能の設定」10☞ で設定した「メールアドレス」を入力します。

2 eメールの本文に、録画予約の内容を入力する

例 open rdstyle prog add 20121216 1730 1800 D011-1 R1 PVR YS VS A1 SH KN DN LS CN CPY ELN RY

①open ②rdstyle （prog add：予約メールのとき入れる） ③20121216 ④1730 ⑤1800 ⑥D011-1 ⑦R1 ⑧PVR ⑨YS ⑩VS ⑪A1 ⑫SH ⑬KN ⑭DN ⑮LS ⑯CN ⑰CPY ⑱ELN ⑲RY

- 文字はすべて半角で入力します。また、それぞれの項目の間には、半角スペースを一つずつ入力します。
- お使いのメールソフトウェアや携帯電話に、録画予約メールの定型文を登録しておくと便利です。
- 項目と設定内容は、以下の表をご覧ください。

項目	設定内容	入力
① open	予約メールの先頭に入れます。	
② メール予約パスワード	設定したパスワードを入力します。 10☞	
③ 年　月　日	西暦 4 けた（年）、 01 ～ 12（月）、01 ～ 31（日）（予約できるのは当日を含めて 2 カ月後までです。）	
④ 録画開始時刻（時）（分）	00 ～ 23（時） 00 ～ 59（分）	
⑤ 録画終了時刻（時）（分）	00 ～ 23（時） 00 ～ 59（分）	
⑥ CH	地上デジタル	DXXX-X※1
	BS デジタル	BSXXX※1
	110 度 CS デジタル	CSXXX※1、2
	スカパー！	SPXXX※1、2
	専門チャンネル	C-XXX※1
	ライン入力	L1
⑦ W 録	R1	R1
	R2	R2
⑧ 録画方式	DR	PTS※4
	AVC	PTSE
	VR	PVR
⑨ 録画優先度	ふつう※	YS
	最優先	YX
⑩ 画質	AF	VF
	AN	VN
	AE	VE
	SP	VS
	LP	VL
	AT 4.7GB	VA1
	AT 9.4GB	VA2

項目	設定内容	入力
⑩ 画質（つづき）	AT 8.5GB	VD
	AT 25GB	VB1
	AT 50GB	VB2
	マニュアル	VMXX※3
⑪ 音質	M1	A1
	M2	A2
	LPCM	AL
⑫ 記録先	HDD※	SH
	USB HDD	SU
⑬ 自動削除	しない※	KN
	容量不足時	KY
⑭ BD/DVD 互換	切	DN
	主音声	DM
	副音声	DS
⑮ ライン音声選択	ステレオ	LS
	L	LL
	R	LR
	主＋副	LD
⑯ 無音部分自動チャプター分割	切※	CN
	入	CY
⑰ マジックチャプター	切	CPN
	入	CPY
⑱ 録画のりしろ	切	ELN
	入	ELY
⑲ 予約の入／切	入（予約を実行する）※	RY
	切（予約を実行しない）	RN

※1 「XXX」はチャンネル番号です。地上デジタルの「-X」は枝番です。枝番号があるときは、枝番号まで正しく指定してください。枝番号を指定しないと、意図しない放送が予約されることがあります。

※2 番組ナビの「チャンネル設定」でチャンネルを登録している場合は、対応するライン入力に切り換わります。

※3 「XX」はビットレート数です。以下の範囲のビットレート数を、「VM」に続けて、小数点を除いて指定してください。

⑧でVRを選んだとき	：1.0、1.4、2.0 ～ 9.2（0.2 刻みずつ指定できます） • ⑪で「LPCM」を選んだときは、上限は8.0になります。	例 1.0ならば「VM10」と入力します。
⑧でAVCを選んだとき	：2.4 ～ 10.0（0.2 刻みずつ指定できます）、 10.0 ～ 17.0（0.5 刻みずつ指定できます）	例 2.4ならば「VM24」、 17.0ならば「VM170」と入力します。

※4 「PTS」を選んでいるときに⑩、⑪を設定すると、録画予約ができません。⑩、⑪を設定したいときは、⑧で「PTSE」または「PVR」を選んでください。

3 eメールを送信する

- アルファベットは大文字、小文字どちらも使えます。
- 改行して2行目に予約名が入れられます。
- お使いのメールソフトウェアによっては、1行目が長いと改行されてしまい、予約内容が正しく認識されないことがあります。
- ⑥でデジタル放送のチャンネルを選んだときは、⑯を「入」に設定できません。
- ⑦で「R2」を選んだときは、⑧を「VR」に設定しても無効になります。
- ⑧で「DR」を選んだときは、⑭ ⑮ ⑯を設定しても無効になります。
- ⑧で「AVC」を選んだときは、⑪ ⑭ ⑮ ⑯を設定しても無効になります。
- ⑦～⑲は省略できます。項目を省略したときは、本機の「設定メニュー」で選んだ設定になります。「設定メニュー」にない項目は、左記の表の「※」印の設定で録画されます。

eメール予約の便利な機能

予約メールの受信

本機が電源入り状態では、設定された時間の間隔で、POP サーバから予約メールを受信します。本機が電源待機状態では、一日８回（2 時 /5 時 /8 時 /11 時 /14 時 /17 時 /20 時 /23 時の「ネット de ナビ設定 - 電源 OFF 時の POP3 アクセス時間の分」で設定された「分」）に予約メールを受信します。

メール予約ができたら（録画予約完了メール）

本機が予約メールを受信すると、録画予約の完了または録画予約の失敗の通知をメールで受信できます。以下の設定をしてください。

- 「メール通知機能」10☞ を「指定アドレスと送信元アドレスへ通知」、「送信元アドレスへ通知」または「指定アドレスへ通知」に設定する。
- 「メール通知機能」を「指定アドレスと送信元アドレスへ通知」または「指定アドレスへ通知」に設定した場合は、「メール通知用の指定アドレス」10☞ に録画予約完了メールを受け取るメールアドレスを入力する。

録画予約ができた場合

例 DBR-Z160の場合

件名 <SUBJECT>:
DBR-Z160 からのお知らせ
本文 <ＢＯＤＹ>:
メール予約を行いました。
◆ユーザー予約◆
録画日　2012/12/16（日）
録画開始時刻　17:30
録画終了時刻　18:00
チャンネル　011-1
エンコーダ　R1
録画優先度　ふつう
mailto※：メールアドレス（ネット de ナビ設定で設定したメールアドレス）?subject= 件名（DBR-Z160 の予約を削除します。）&body=open%20 パスワード（ネット de ナビ設定で設定したパスワード） %20 prog&20del%20 予約 ID（予約した ID）

※ mailto とは・・・mailto を選んで決定すると、簡単に予約を削除するメールが作成できます。ただし、mailto 機能に対応した携帯電話またはメールソフトであることが必要です。

録画予約に失敗した場合

録画予約ができなかった理由が通知されますので、確認してください。

- 本体側でエラーが発生しているときは、録画予約ができません。
  予約できない理由として以下のような内容があります。
  －録画開始時刻が予約メールの受信時刻から15分以降でなかった。
  －録画終了時刻が予約メールの受信時刻から15分以降で、録画開始時刻から9時間以内(DRまたはAVC録画の場合はは23時間59分以内)でなかった。
  －手動で予約できる件数(64件)がいっぱいになっていた。
- 本体側のテレビ画面でナビ画面などを表示中は、メールの送受信ができません。

eメールで録画予約の設定情報を確認する

e メールで録画予約の設定情報を確認することができます。
e メールの本文に次のように入力します。

- 文字はすべて半角で入力し、項目の間はスペースをひとつずつ入力してください。
- 「l」(エル)を入力した場合は、1行表示が長く表示され、省略すると改行された短いリストが表示されます。
- 「d」を入力した場合は、「録画予約」の詳細が表示され、省略すると簡略されたリストが表示されます。
- 「e」を入力した場合は、「e」に続けて数値を入力することで、1回のメールで受信可能な予約（録画情報）数を指定できます。指定可能な数値は1～9です。ただし、情報量が多いときには、指定された数値より少ない予約数しか得られない場合があります。

eメールで残量を確認する

e メールで内蔵 HDD の残量を確認することができます。
e メールの本文に次のように入力します。

- 文字はすべて半角で入力し、項目の間はスペースを一つずつ入力してください。

商品のお問い合わせに関して

① 基本的な取扱方法や故障と思われる場合のご確認

東芝ブルーレイ / DVD <レグザ> お客様サポートページをご覧ください

http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

② 商品選びのご相談や、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

- 新製品などの商品選びのご相談
- 各種ケーブルの接続などのご相談
- リモコン設定や時刻合わせなどの基本的な設定
- 内蔵チューナーのチャンネル設定
- 電子番組表の設定
- 録画／再生／削除などの基本操作
- 表示窓に「ER XXXX」などが表示されたとき

（注：ネットワーク接続設定を除きます。）

上記についてのお問い合わせは

『東芝 DVD インフォメーションセンター』

0120-96-3755

※間違い電話が増えているので、ご注意ください。

（フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません）

受付時間：365 日　9:00 ～ 20:00

（携帯電話からのご利用は）ナビダイヤル（通話料：有料） **0570-00-3755**

（PHS や IP 電話からのご利用は）（通話料：有料） **03-6830-1855**

（FAX）（有料） **03-3258-0470**

③ 本機に関する編集やネットワークなどの高度な取扱方法

- ネットワークに関してのご相談
- その他の RD ／ AK シリーズの機能に関してのご相談
- 録画／編集などの高度な操作について

上記についてのお問い合わせは **『RD シリーズサポートダイヤル』**

ナビダイヤル（通話料：有料） **0570-00-0233**

（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合があります）

受付時間：365 日　9:00 ～ 18:00

お問い合わせの前に、本機の形名と製造番号（➡添付の保証書）とソフトウェアのバージョン（操作編 115☞）をご確認ください。		
形名：	製造番号：	ソフトウェアのバージョン：

- ●「東芝 DVD インフォメーションセンター」「RD シリーズサポートダイヤル」は株式会社東芝　デジタルプロダクツ＆サービス社が運営しております。
- ●お客様の個人情報は、「東芝個人情報保護方針」に従い適切な保護を実施しています。
- ●お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ●東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

愛情点検

長年ご使用のブルーレイディスクレコーダーの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際このような症状はありませんか？

- ● 再生しても音や映像が出ない。
- ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする。
- ● 水や異物がはいった。
- ● ディスクが傷ついたり、取り出しができない。
- ● 電源コード、プラグが異常に熱くなる。
- ● その他の異常や故障がある。

▶ **ご使用中止**

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

株式会社 東芝

デジタルプロダクツ＆サービス社

〒105－8001　東京都港区芝浦1－1－1

＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。